

# 後援会だより

令和2年11月1日発行

No.02-1



日本薬科大学 後援会

## 新型コロナウイルス感染症に伴う本学の対応について

日本薬科大学は、4月の第二週からリアルタイムのオンライン授業(双方向)を行っております。後期も原則オンライン授業を行い、必要に応じて大学での実習や講義を行います。始めはオンライン授業で失敗もありましたが、学生の皆さんに助けられながらオンライン授業の質を高めることができています。(また数少ない双方向でオンライン授業を実現している大学です。)これも保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそです。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

緊急事態宣言解除後も、罹患者の増減が繰り返され先の読めない状況が続いております。そのような中で大学で講義を行うことは学生の皆さんに安心且つ安全な場所を提供することができるかを判断できない状況が続き、現在もその議論は続いております。学生の皆さんの大学への登校ですが、社会的な状況を鑑みて判断させていただきたい所存です。

私たちは未曾有の感染症を経験しましたが、この経験をバネにして大きく飛躍するチャンスにしていきたいと思っております。

保護者の皆様におかれましては、今後とも日本薬科大学の方針へのご理解とご協力の程お願い申し上げます。

## 後援会 会計監査

R2.7.5 SUN

通年であれば6月頃に開催予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から開催を延期しておりました。しかし罹患者が減少している状況を鑑みて、最少人数で開催できることもあり、7月5日(日)にさいたまキャンパスにて5名の役員の方々、3名の事務局員立会いのもと、会計監査を実施しました。

当日は、後援会事務局長の井上から大学の方針についての説明から始まり、その後さいたまキャンパス及びお茶の水キャンパス令和元年度決算報告・令和2年度予算編成の報告を行い、異状無く承認を得ることができました。今後も学生がよりよい大学生活を過ごすために、後援会費を有効活用させていただきます。



## 後援会 役員会・代議員会

R2.8.22 SAT

通年であれば6月頃に開催予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から開催を延期しておりました。今回の後援会役員会・代議員会はオンライン会議ツールを使用しまして実施いたしました。以下のように議決されましたのでご報告いたします。

令和元年度決算及び令和2年度予算が承認されました。

- ❖役員会(松野 恵以子 会長以下、5名参加)
- ❖代議員会(松野 恵以子 会長以下、14名参加)

令和元年度決算報告・監査報告、令和2年度収支(案)、他議案について審議が行われ、全ての議案が承認されました。



役員会オンライン会議



代議員会オンライン会議

## 実務実習事前説明会

さいたま R2. 1.11 SAT・5.15 FRI・7.31 FRI

令和2年度実務実習を前に、実務実習事前説明会が開催されました。

5年生では、薬局実習(2.5ヵ月)及び病院実習(2.5ヵ月)の実務実習が実施されます。昨年からの開催内容が変更され、学生の実習先の薬局・病院の指導薬剤師が来学し、直接学生と実務内容等について話し合う「実務実習事前説明会」と名称・開催内容を改めました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、上記の内容は感染拡大防止のため、1月の説明会を除き中止となりました。1月の説明会以外はオンラインで説明会を行い、鈴木副委員長が実習での注意点や実習レポートの書き方等を5年生に伝えました。

オンラインの説明ではありましたが、5年生の成長と新たな“羽ばたき”を感じる会となりました。

イニシャルが刺繍された白衣2着を、後援会から5年生全員に贈呈しました。



## 令和2年度 保護者会

今年度の保護者会は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、対面での個人面談は中止としました。6月には講演会をYoutube配信で実施しました。10月には講演会の配信(両キャンパス)及び学年限定でのオンライン面談(さいたまキャンパスのみ)を実施しました。今回実施した内容をもとにして、今後全学年でオンライン面談ができるように進めていきます。

## 後期 学生の立ち入りについて

本学では後期においても原則オンライン授業を行っておりますが、必要に応じて大学での授業を行う方針をとっています。(例:薬学科4年生実務事前実習など)

感染拡大防止を行うために、順路を予め指定するなどの密を防ぐ等の対策をとっています。また登校する学生の体調を早期に発見するために、登校する学生には事前に検温をすることや、大学に入構する際は、サーマルカメラにて体温を確認するなど学生の安全を配慮した上で大学へ登校できる環境を整えております。さいたまキャンパスではサーマルカメラを、お茶の水キャンパスではサーモカメラを使用して学生の検温を実施しております。サーマルカメラにおいては、後援会費から購入費用を計上しました。検温体制を早急に整えることができたのも、後援会を支えて下さる皆様のおかげです。この場を借りて熱く御礼申し上げます。日本薬科大学後援会は今後も学生がよりよく過ごせるための活動を行ってまいります。

入場口にて手洗いと検温を実施し、感染拡大防止を行っております



## 学生交流会

さいたま R2.SEP~OCT

オンライン授業が実施されている中で、学生間の交流機会が無くなっていることを危惧され、学生交流会を実施しました。9月19日に薬学科2年生、9月26日には薬学科3年生、10月4日及び10月11日には薬学科1年生を対象として実施しました。事前申込としていましたが、当日参加の学生も多く、当初の予定よりも多くの学生が参加しました。

参加した学生は、同級生及び教員とコミュニケーションをとり、楽しい一時を過ごしていました。薬学科1年生はアドバイザー（担任）との懇話会、2年生以降に学ぶ講義の聴講、キャンパスツアー、課外活動に関する説明会を行い、アドバイザー・同級生・先輩との交流を深めました。

今後もこのような機会を設け、学生生活充実に向けて運営を行っていきます。



## キャリアデザインⅣの講義で卒業生が企業紹介を行いました

お茶の水 R2.9.25 FRI

医療ビジネス薬科学科1期生の扇一貴さんがキャリアデザインⅣの講義で後輩に向けて企業紹介して頂きました。扇さんはスギ薬局で店長経験を経て、現在は、「人事教育部 新店採用教育課」で採用に関わる仕事に関わっており、社員の教育に大いに貢献しております。学生もオンラインでの画面越しではありますが、OBの活躍している姿を見て、貴重な講義を受講することができました。



日本薬科大学後援会  
会長

松野 恵以子

後援会会員の皆様には日頃より、後援会活動にご協力、ご支援頂きまして誠にありがとうございます。今年度、後援会会長に就任しました松野恵以子と申します。皆様からのご支援をいただきながらお子様充実した大学生活を送れるように努力して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。会員の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



日本薬科大学後援会顧問  
学生部長

井上 裕子

暮秋というにふさわしい気候となっております。後援会の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。後援会からは学生が有意義なキャンパスライフを送れるように教育環境を充実させるための事業を支援していただいております。これからの支援を通して、日本薬科大学が更に活性化し、学生が誇れる大学を目指し、教職員共々取り組んでまいります。今後とも、心温まるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 日本薬科大学 後援会事務局



〈さいたまキャンパス〉

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室10281  
TEL 048-721-6159 FAX 048-721-6489



〈お茶の水キャンパス〉

〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目15-9  
TEL 03-5812-9011 FAX 03-5812-9017

URL <https://www.nichiyaku.ac.jp/>